

社会資本整備審議会 道路分科会
第24回 国土幹線道路部会

説明資料

平成28年6月10日



本日の説明内容

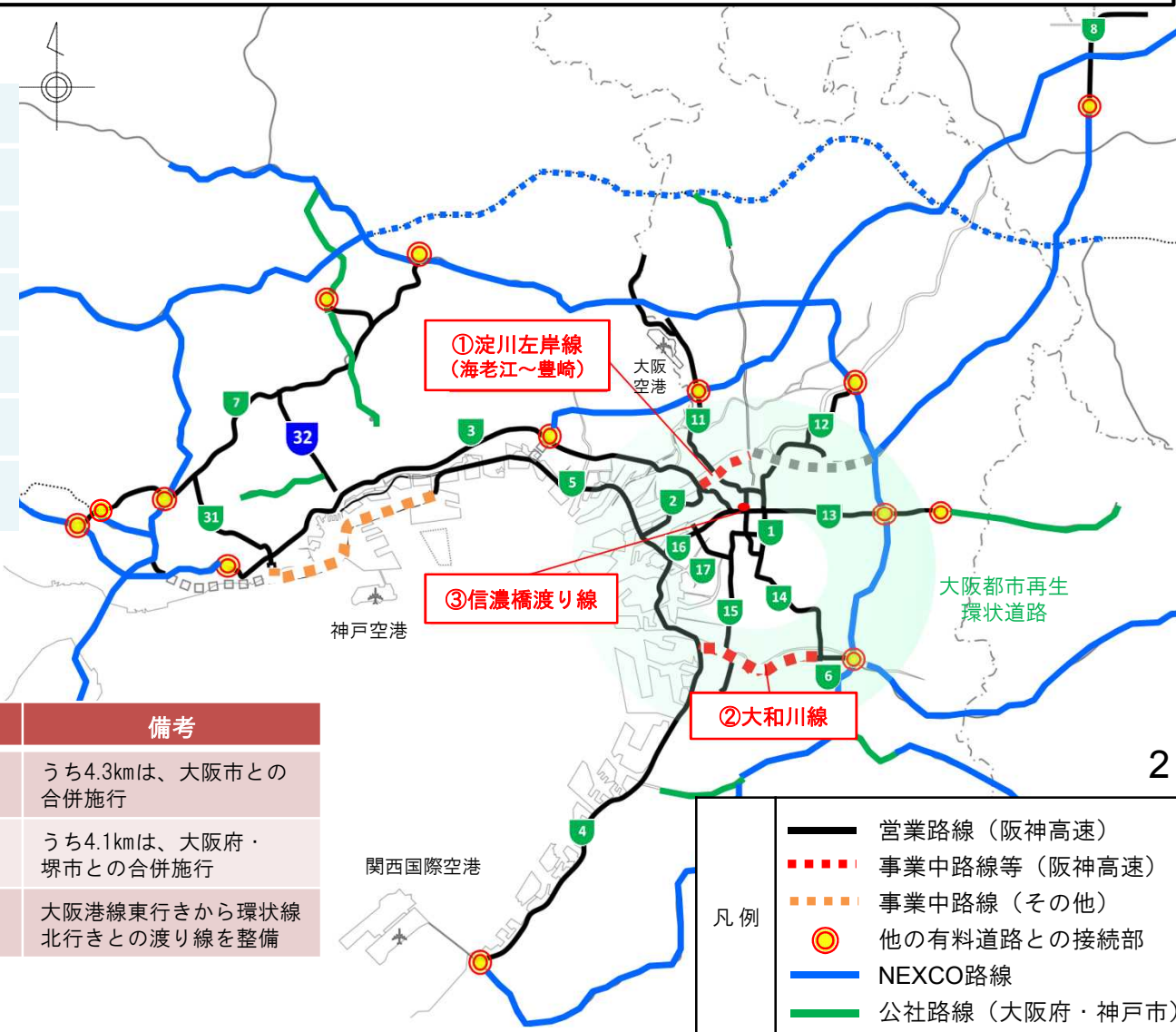
- ①阪神高速道路の概要・利用特性
- ②阪神圏におけるミッシングリンクの状況
- ③阪神高速を「賢く使う」ための取組み
- ④阪神高速の料金に関する現状と今後の検討に向けた留意事項

○NEXCO路線や公社路線と接続し、京阪神圏の都市高速ネットワークを形成
 ○地方自治体との合併施行により、都市再生環状道路を形成する大和川線及び淀川左岸線を整備中

■ 阪神高速道路の概要

営業中路線	259.1km (H28.3)
事業中路線	13.9km (H28.3)
通行台数	74.5万台/日 (H27)
料金収入	1,723億円 (H27・税抜)
ETC利用率	92% (H28.4)
大型車混入率	9% (H27・2車種区分)
平均利用距離	19.1km (H26.10 阪神圏ETCデータより)

※注記が無いものは京都線を含む



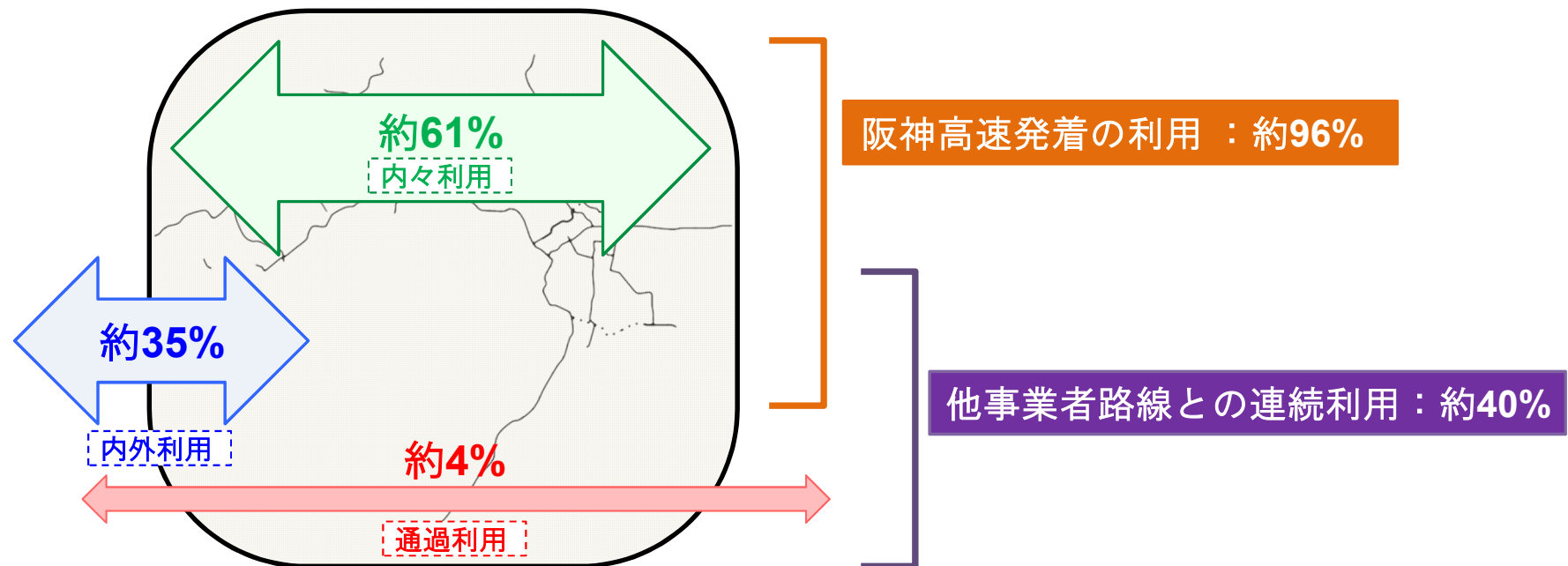
■ 事業中の路線（箇所）

路線名	区間（箇所）	延長	備考
①淀川左岸線	海老江JCT～豊崎	4.4km	うち4.3kmは、大阪市との合併施行
②大和川線	三宝JCT（仮称）～三宅西	9.1km	うち4.1kmは、大阪府・堺市との合併施行
③信濃橋渡り線	大阪市西区西本町付近		大阪港線東行きから環状線北行きとの渡り線を整備

阪神高速道路の概要・利用特性

- 阪神高速を通過する利用は全体の約4%、一方内々利用は約6割
- NEXCO路線等との連続利用は約4割
- 通過利用は少なく、阪神高速を発着する利用が支配的

阪神高速の利用状況



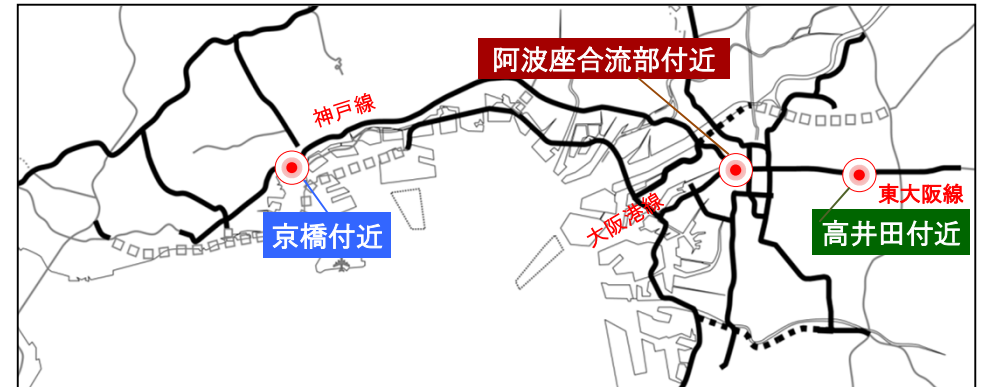
※H26.10月の全日平均値をもとに算出(ETC全車(約64万台/日))

※端数処理により合計値が合わない場合がある

※すべて阪神圏におけるデータ

○阪神高速における主な渋滞箇所での状況

3号神戸線 [京橋付近]



13号東大阪線 [高井田付近]

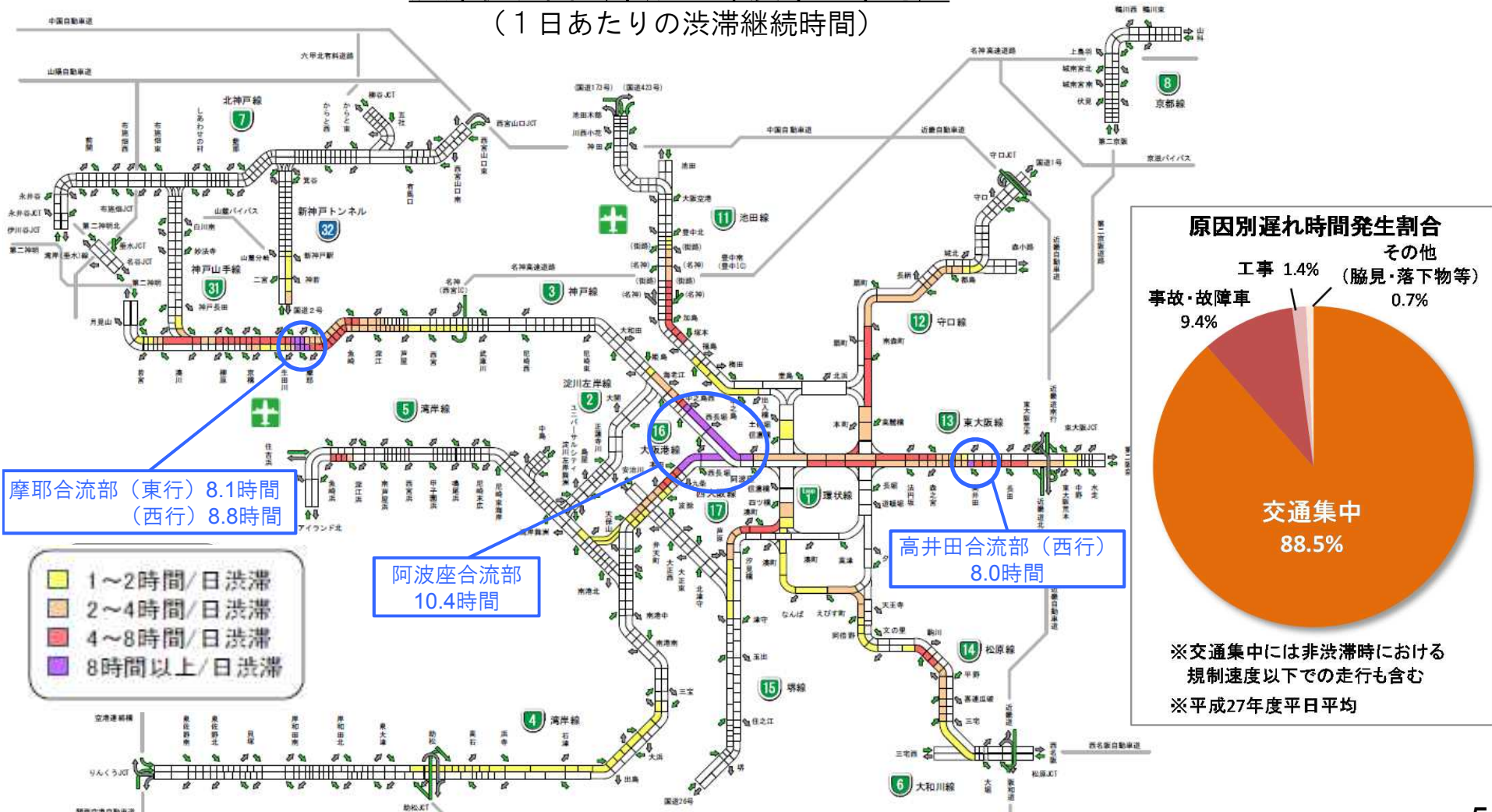


16号大阪港線 [阿波座合流部付近]



- 大阪・神戸中心部に交通が集中し、放射道路を含む一部区間で慢性的な渋滞が発生（神戸線や阿波座合流部等で1日8～10時間/日の渋滞が発生）
- 渋滞の要因の約9割は交通集中による影響

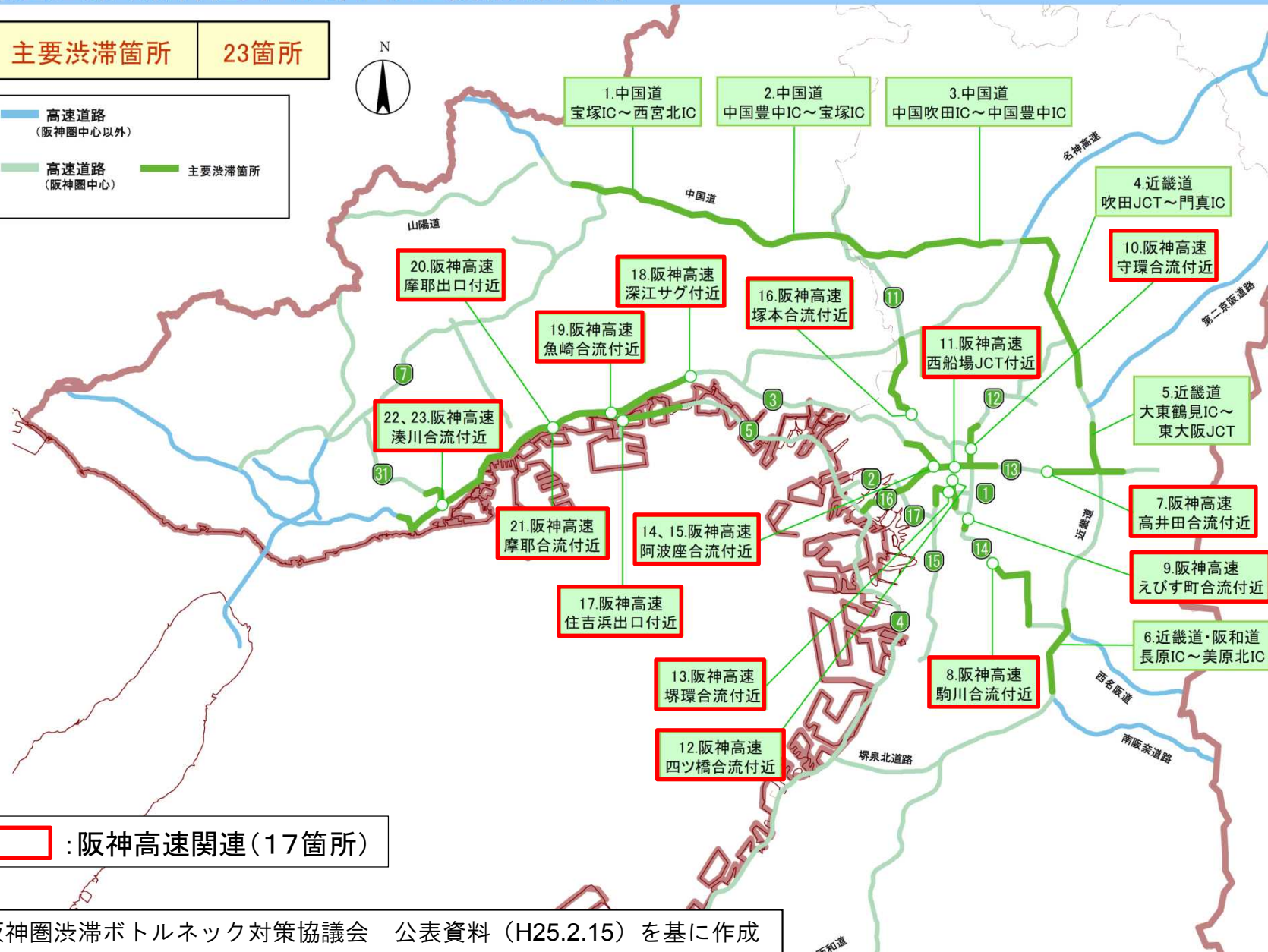
渋滞状況図（平成27年度平日平均）
（1日あたりの渋滞継続時間）



高速道路(阪神圏中心部)の主要渋滞箇所

主要渋滞箇所 23箇所

— 高速道路 (阪神圏中心以外)
— 高速道路 (阪神圏中心)
 主要渋滞箇所



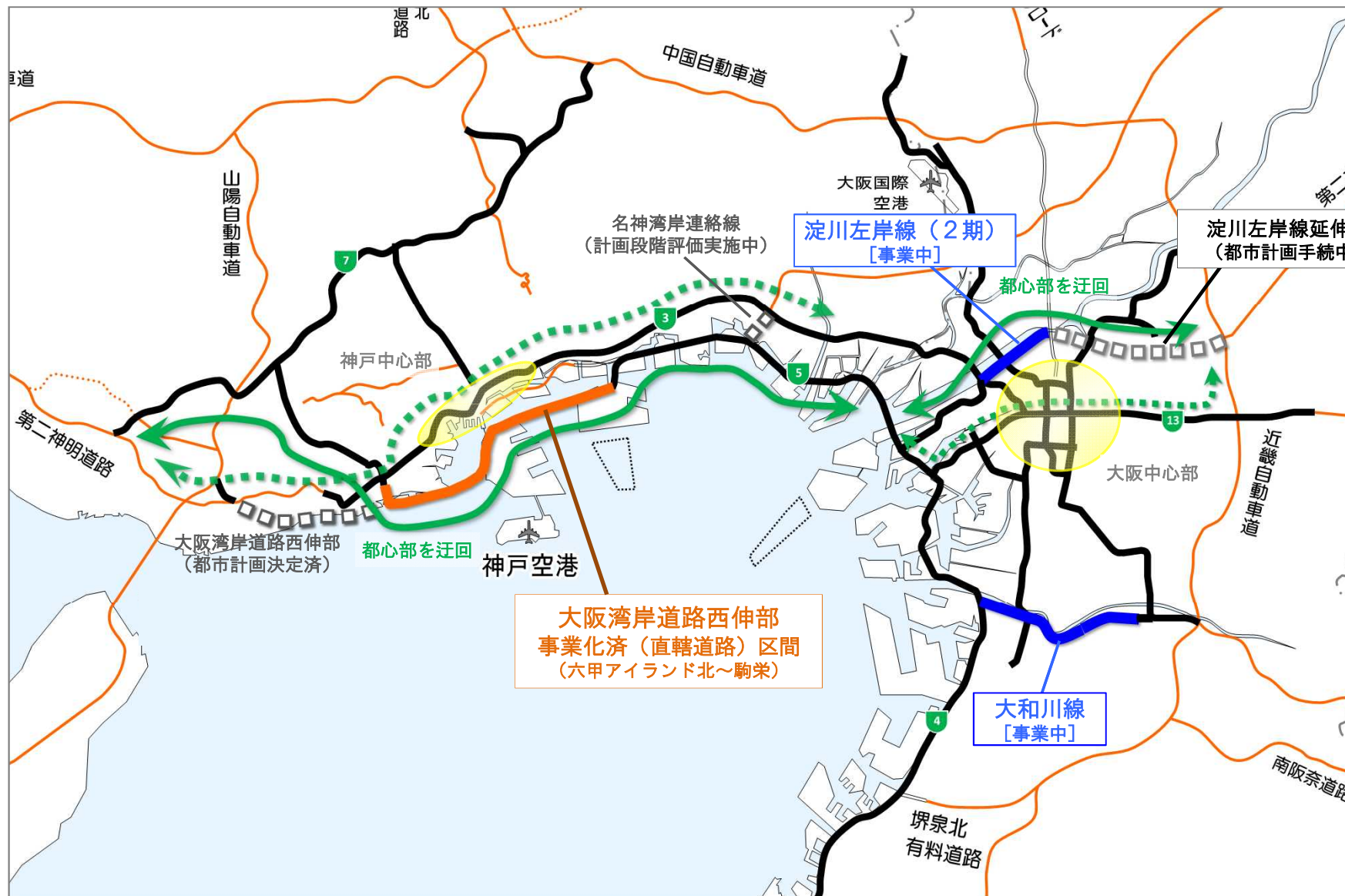
京阪神圏渋滞ボトルネック対策協議会 公表資料 (H25.2.15) を基に作成

- 環状線に流入する都心通過交通の存在も慢性的な渋滞要因の一つ
- ネクスコ路線との連続利用（守口・東大阪・松原JCT）の約2～4割が環状線を通過して神戸・湾岸地区の阪神高速出入口を利用

■近畿道・阪和道との接続部を利用する交通の環状線通過状況



○都心部を通過する交通の迂回を図るなど慢性的な渋滞への抜本的対策が必要



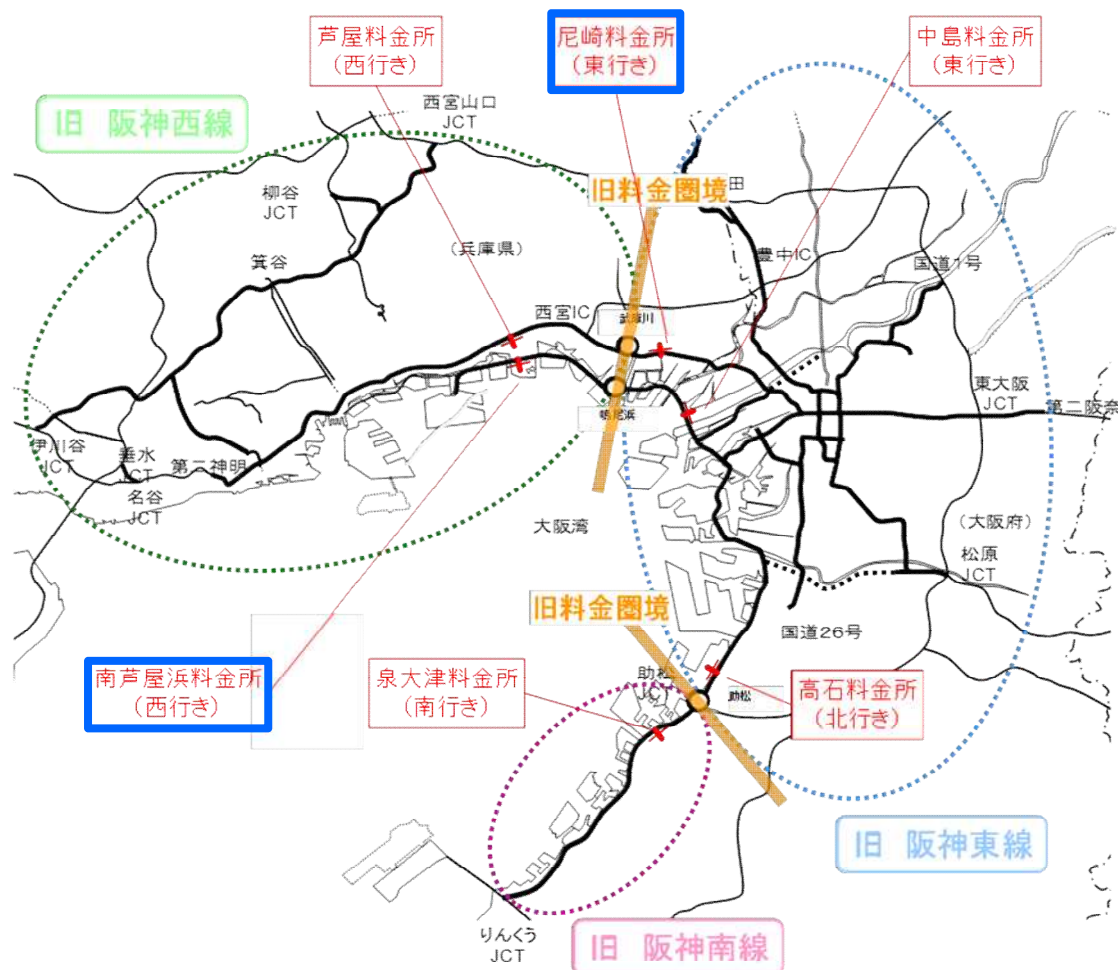
阪神高速を「賢く使う」ための主な取組み

- **本線料金所の機能移設（撤去）**
→旧料金圏の撤廃に伴う本線料金所の撤去により、交通安全性の向上及び走行性を改善
- **道路案内標識の改善・分岐部におけるカラー舗装の実施**
→出口とJCTが近接する連続した分岐部にカラー舗装を実施することで通行レーンを明確化
- **モバイル端末向けの多様な情報提供**
→携帯電話ツールを活用した渋滞状況、所要時間等の情報提供
→経路検索時に渋滞発生確率等の情報を提供するなど、混雑を回避した利用の促進
- **民間検索媒体と連携した工事時迂回路案内**
→通行止工事時の迂回路検索を民間媒体（ナビタイムジャパン）とも連携して実施
- **企画割引による利用促進**
→長期休暇期間等を対象に乗り放題パスの発行等、弾力的な料金設定による利用の促進
- **車両制限違反車両への割引停止措置について**
→車両制限違反車に対する割引停止措置による高速道路利用のさらなる適正化
- **多様化するお客さまへの対応サービスの拡充**
→社会情勢等の変化により多様化するお客さまへの対応サービスを導入
- **過年度の渋滞対策（ピンポイント対策）**
→阿波座合流部における拡幅事業による渋滞緩和

【本線料金所の機能移設(撤去)】

- ・対距離制導入時に料金圏撤廃に伴い、本線料金所の機能移設を促進
→ 先行して平成28年度に2箇所(尼崎・南芦屋浜)撤去予定
- ・料金所の撤去により、交通安全性の向上及び走行性が改善

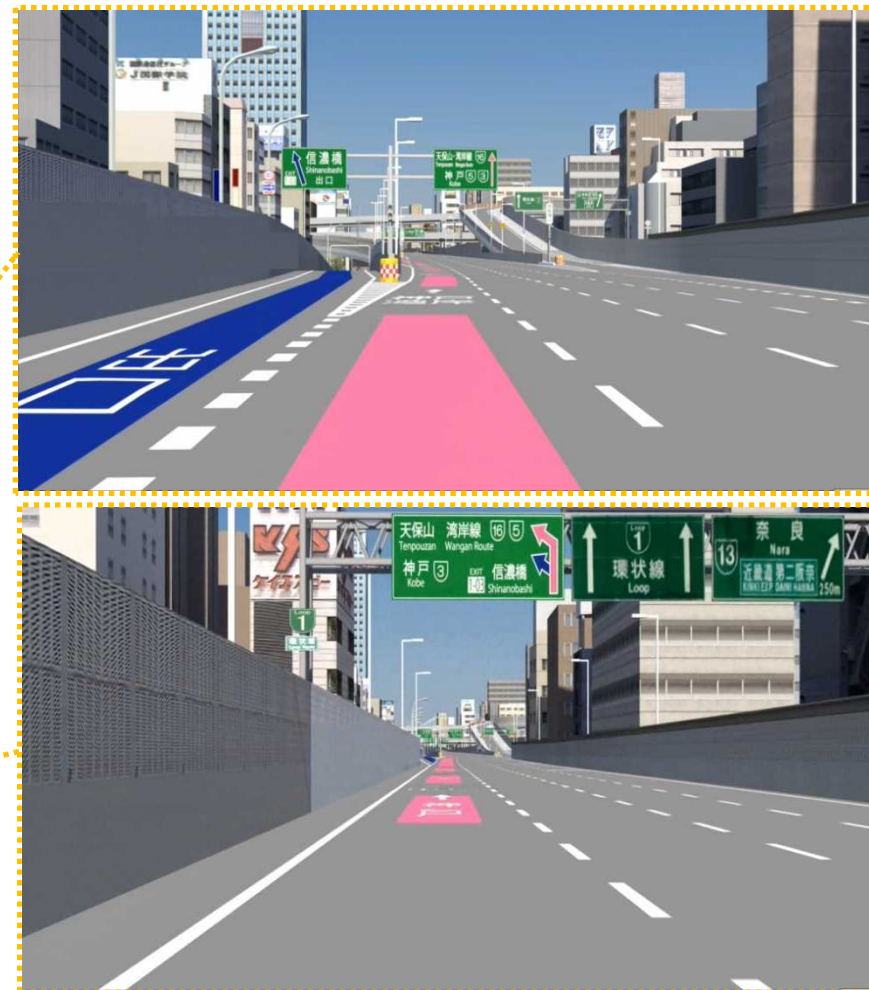
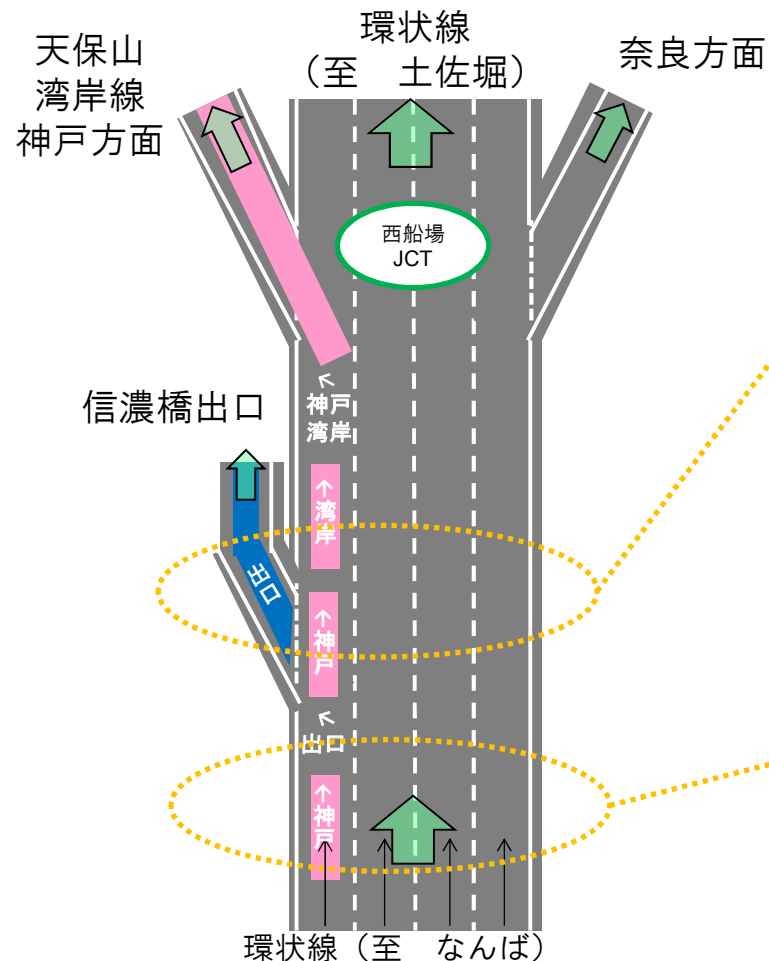
■撤去予定の本線料金所



 : H28年度撤去予定の本線料金所 10

【分岐部におけるカラー舗装の実施】

迷いや割り込みに起因すると思われる交通事故削減のため、路面のカラー舗装とそれに合わせた標識を、出口や分岐が連続する区間の一部に今夏までに設置予定。
効果が認められれば、他の箇所への展開について検討。



カラー舗装と色を用いた標識のイメージ

【モバイル端末向けの多様な情報提供】

混雑を回避した利用を促進するため、きめこまやかな情報を提供



最新の交通情報だけでなく、過去のデータなどを活かし、お客様一人一人に合わせた情報提供を実施。経路検索時に時間帯別の参考所要時間等の情報を提供するなど、混雑を回避した利用を促進。

(H28. 5月 スマートフォン向けサービスをリニューアル、インターフェイス改良と機能強化を実施)

料金・走行距離等の基本情報

料金や走行距離といった基本情報に加え、検索時点での所要時間情報等も提供

渋滞状況及び所要時間

現在の渋滞情報や所要時間情報をお出かけ前などにモバイルで確認可能

過去統計データを活用した情報提供

(表示例) 阿波座→京橋

リアルタイム所要時間：47分

【交通状況別参考所要時間】

- 平均的な所要時間 : 37分
- 少し余裕をみた所要時間 : 46分
- 余裕をみた所要時間 : 51分
- ほぼ間違いなく到着できる所要時間 : 57分

リアルタイムの所要時間の提供と併せて、統計データを活用した、状況別の参考所要時間についても提供

【通行止め工事時の迂回路案内】

通行止工事時にお客さまがご自身で迂回ルートを調べる負担の軽減や効率的なルート通行のため、民間媒体(ナビタイムジャパン)と連携し、一般道も含めた迂回ルートの案内を実施

■通行止め工事实施時の迂回ルートを「ナビタイム」検索画面で表示(イメージ)

2016年01月27日(水) 23時26分 出発

出発 山陽自動車道 神戸西IC 上り ... 変更

目的 兵庫 変更

MyルートHご追加

有料道路優先	無料道路優先	距離優先	ガソリン節約	景観優先
--------	--------	------	--------	------

21分 (23:26発 ▶ 23:47着)

総距離 21.6km

料金 1,500円(普通車) ETC 980円

規制日を入力し事前に検索可能

通行止区間

迂回路を案内

31 神戸山手線 白川南 ↔ 湊川JCT 終日通行止め工事 1/25 → 2/8

経路に連動し告知バナー表示

神戸山手線通行止め時の迂回路案内(阪神高速HP等)



【企画割引による利用促進】

お客さまにご利用いただきやすい弾力的な料金設定(企画割引)を継続的に実施

交通容量に比較的余裕のある土休日の需要を喚起し、阪神高速の利用促進及びETCの普及促進を図るため、お客さまにご利用いただきやすい弾力的な料金設定(企画割引)を実施

[企画割引の例] 阪神高速ETC乗り放題パス【2016 SPRING】の概要

内 容：阪神高速全線(京都線除く)が1,230円で1日乗り放題、
2,260円で2日連続乗り放題

利用期間：平成28年3月12日(土)から平成28年4月10日(日)までの
土・日・祝日

対象車両：ETCシステムを利用する普通車
(大型車及びETCコーポレートカードは対象外)



■これまでの実施状況

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	合計
実施数 (回)	5	3	3	2	4	3	4	3	27
申込数 (件)	9,820	16,949	20,749	17,199	30,493	36,576	72,070	72,933	276,789

【車両制限令違反者に対する割引停止措置等の拡充】

阪神高速道路(株)等が管理する道路においても大口・多頻度割引の割引停止措置等を適用

社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会 中間答申(抜粋)
 平成27年7月30日 高速道路を中心とした「道路を賢く使う取組」での提言

〈大型車の効果的・効率的な利用を促すための料金施策〉

・東・中・西日本高速のみが導入している違反車両への割引停止措置等について、利用者への周知を図った上で、統一化するとともに、講じた措置を高速道路会社間で共有する必要がある。



阪神高速等が管理する道路においても割引停止措置等を適用

現状

違反を行った道路	割引停止措置等
東、中、西日本	有
首都、阪神、本四	無

変更後

違反を行った道路	割引停止措置等
東、中、西日本	有
首都、阪神、本四	有



車両制限令違反情報を高速道路6会社で共有し、割引停止措置等に反映

※車両制限令違反に対する点数は、6会社が管理するすべての道路の違反点数を合算

現状

違反を行った道路	情報の共有化
東、中、西日本	有
首都、阪神、本四	無

変更後

違反を行った道路	情報の共有化
東、中、西日本 首都、阪神、本四	有



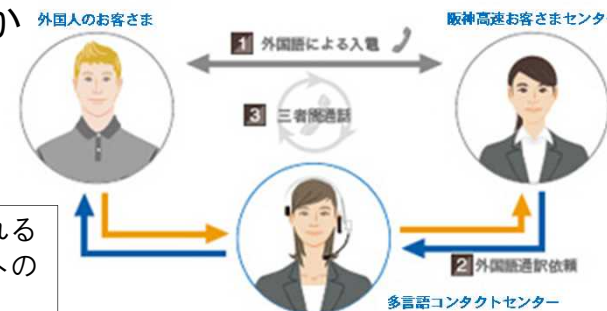
(実施時期 平成28年10月1日～)

【多様化するお客さまへの対応サービスの導入】

社会情勢等の変化により多様化するお客さまへの対応サービスを導入

- 外国語を話されるお客さまからの問合せ等への対応サービスを開始
(平成28年2月9日～サービス開始)

* 外国語（英語・中国語・韓国語）を話されるお客さまからの問合せ等に対し、お客さまセンターにおいて3者間電話通訳による受付・回答のサービスを開始。



※) 近年の訪日外国人旅行者数の大幅な増加に伴い、今後、レンタカー等で阪神高速を利用される外国のお客さまの増加も予想されることから、外国語を話されるお客さまからの問合せ等への対応に万全を期すもの。

- 聴覚障がいをお持ちのお客さま及び言葉の不自由なお客さまからの問合せ等への対応サービスを開始 (平成28年1月5日～サービス開始)

* 聴覚障がいをお持ちのお客さま及び言葉の不自由なお客さまからの問合せ等に対し、お客さまセンターにおいて、FAXによる受付・回答のサービスを開始。



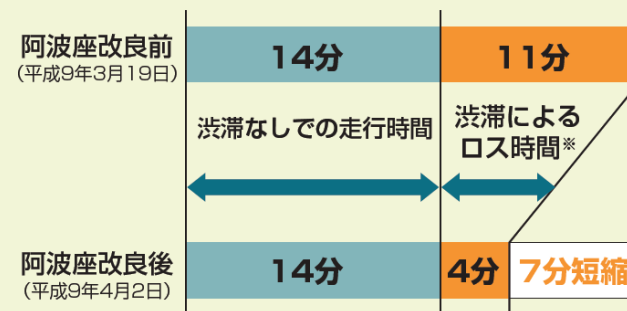
※) 平成28年4月に施行された改正道路交通法施行規則により、聴覚障がいをお持ちの方はすべての種類の運転免許取得が可能となり、該当するお客さまからの問合せ等の増加が予想されるため、その対応に万全を期すもの。

【過年度の渋滞対策（ピンポイント対策）】
 ○阿波座西行合流部の改良（車線拡幅）により大阪市内の渋滞が大幅に緩和（H9. 4）
 ○当該部を先頭とする渋滞が解消し、渋滞量がそれまでの水準から大幅に低減

■阿波座西行合流部の改良（車線拡幅）区間

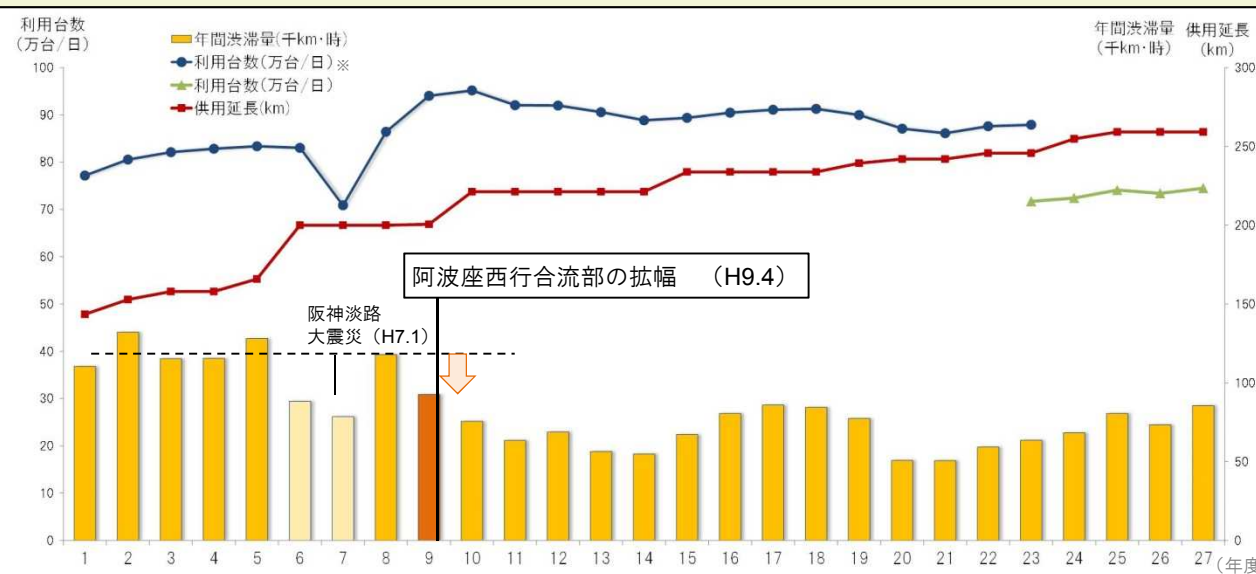


■渋滞によるロス時間の变化



■阪神東線の平均的な走行距離（14km）の場合
 ※ロス時間：渋滞によって損失する時間

■渋滞量の推移



※旧料金圏1回の利用を1台として集計

○現行の割引の一部は、距離別料金導入時に激変緩和としてH28末まで時限的に導入
 ○H29以降の割引施策については、料金体系と併せた検討が必要

■ 距離別料金導入時に時限的に導入された割引

① NEXCO・本四との乗継割引

阪神高速の利用距離が6km以下の出入口まで 普通車▲100円

② 西線内々利用割引

6km超の内々利用に適用
 普通車 ▲100円～▲110円

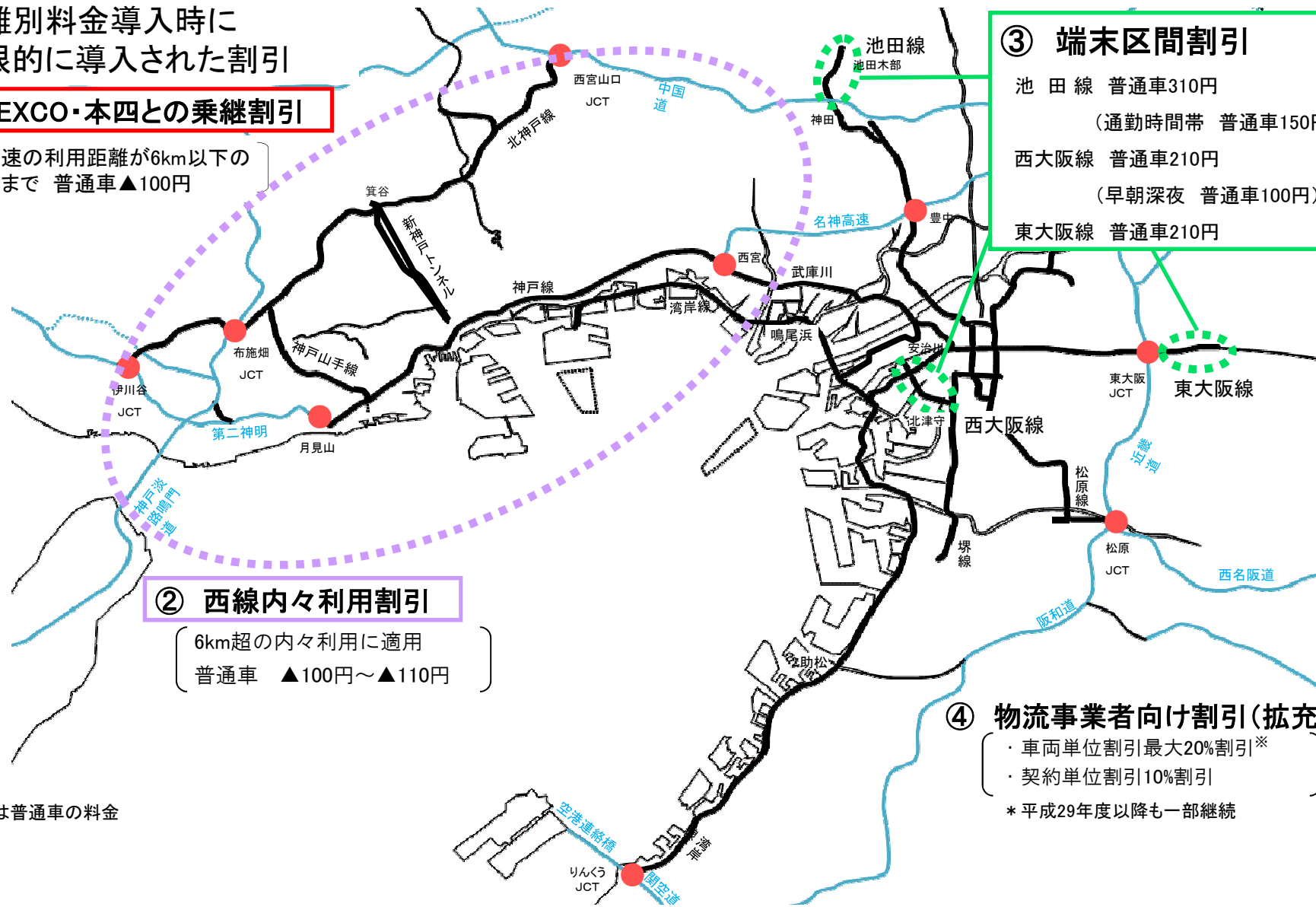
③ 端末区間割引

- 池田線 普通車310円
 (通勤時間帯 普通車150円)
- 西大阪線 普通車210円
 (早期深夜 普通車100円)
- 東大阪線 普通車210円

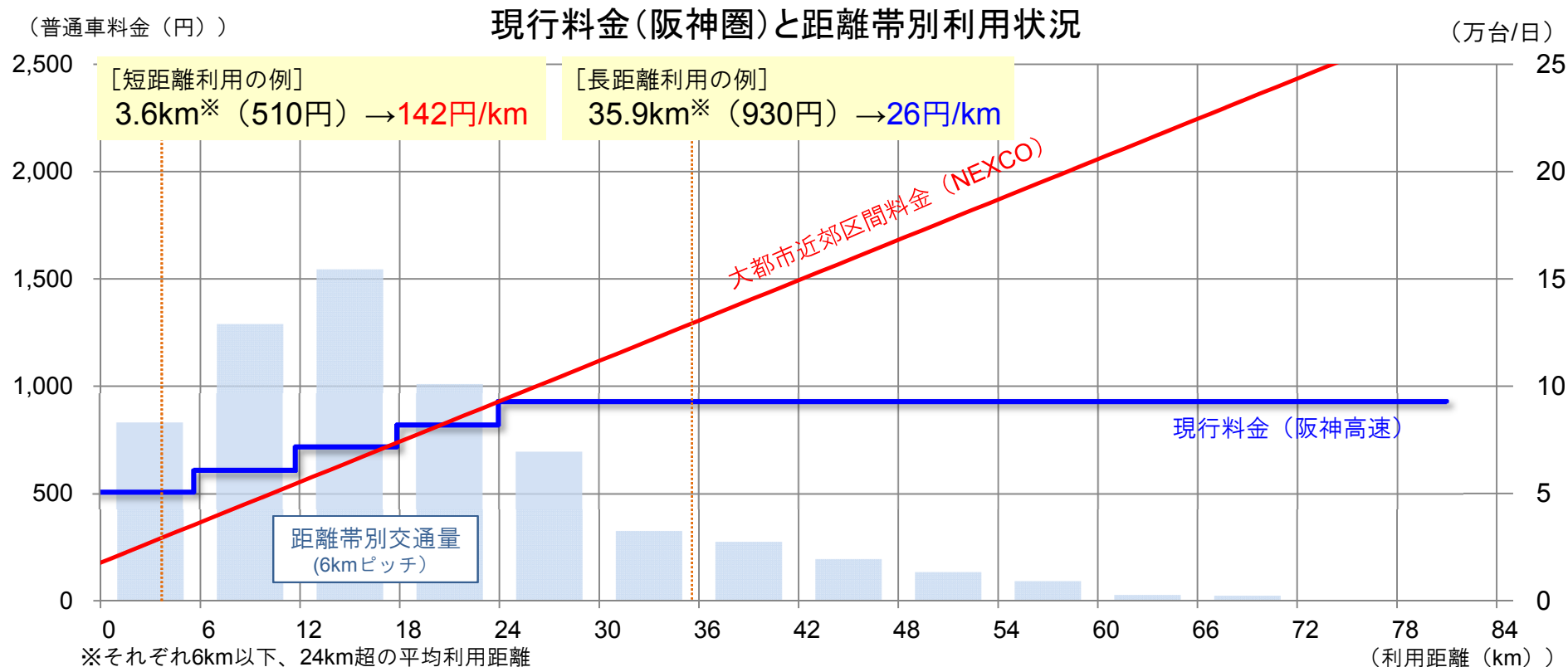
④ 物流事業者向け割引(拡充分)

- ・車両単位割引最大20%割引※
 - ・契約単位割引10%割引
- *平成29年度以降も一部継続

※金額は普通車の料金



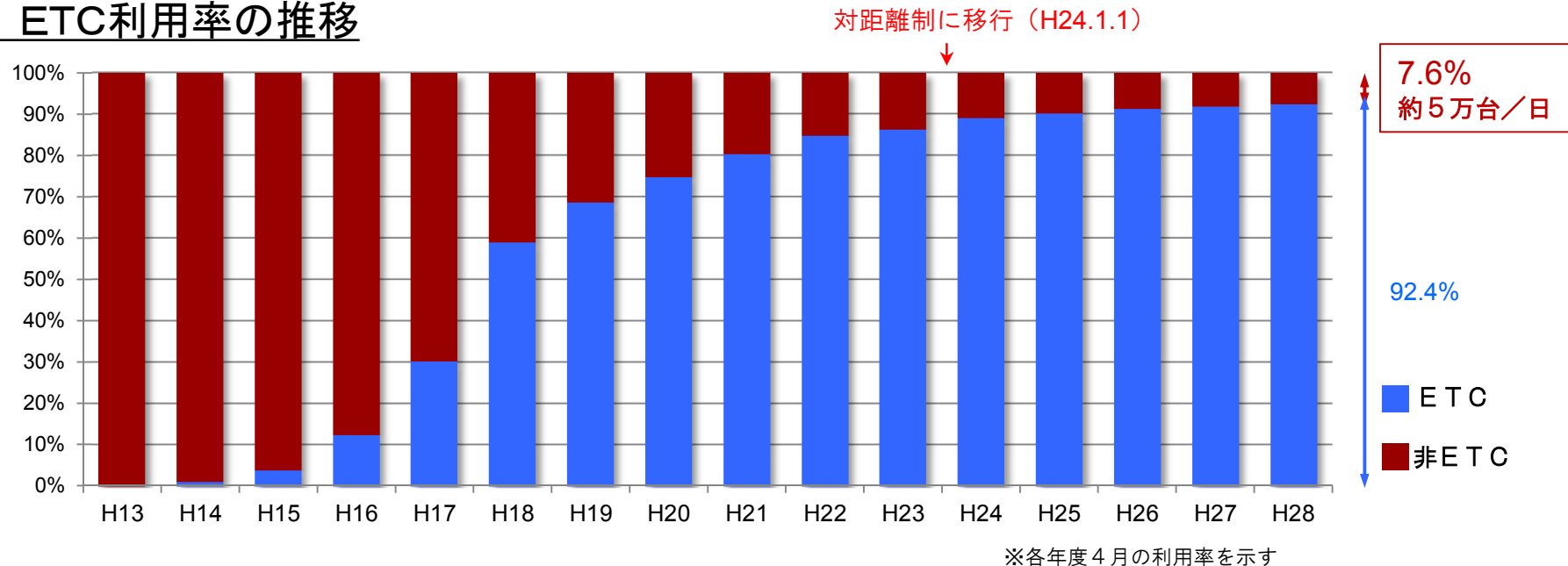
- 料金圏のある均一料金から料金圏の無い距離料金へ移行 (H24.1.1~)
- 現行料金では長距離利用時の料金単価が短距離利用に比べて安価



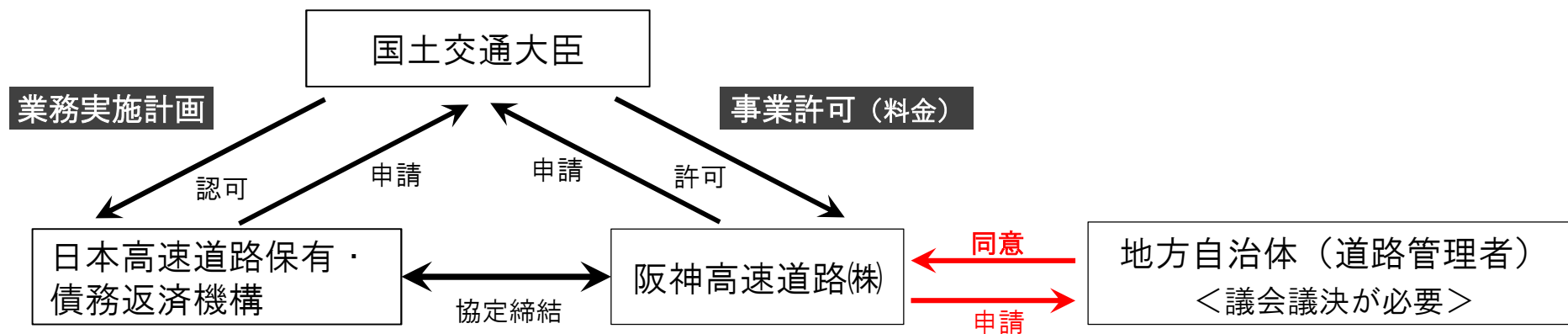
＜新たな料金制度の検討に向けて留意すべき事項＞

- 現行ネットワークの整備状況も踏まえた慢性的な渋滞への抜本的対応
 - 確実な債務返済を前提とした合理的な料金体系
 - 長距離利用者や原則上限料金の支払いとなる現金利用者(約5万台)の負担
- 料金体系の見直しには国への申請に先立ち、関係する地方公共団体の議会同意が必要であり、関係機関との連携が重要

ETC利用率の推移



料金見直しに係る手続



※国土交通大臣への事業変更許可申請に先立ち、関係する地方公共団体（道路管理者）の議会同意が必要 20